SOPHIA U

2024年度春学期 大学授業アンケート集計・分析報告

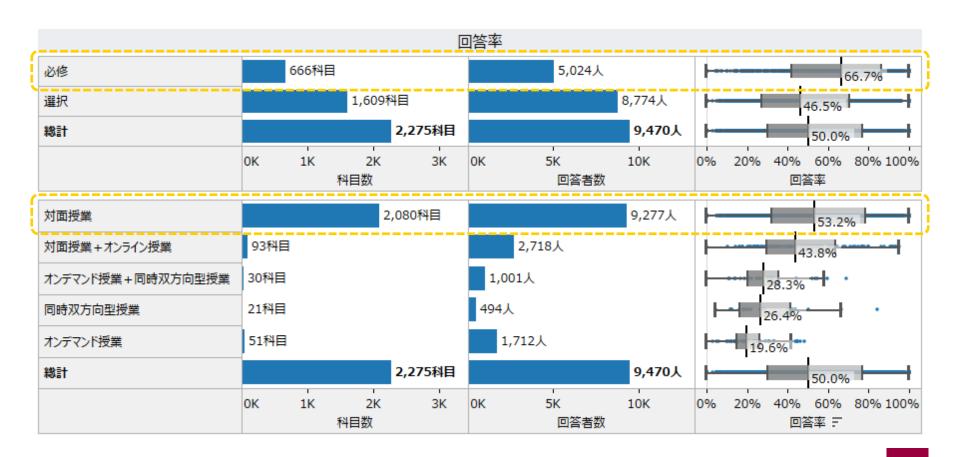
FD委員会・IR推進室



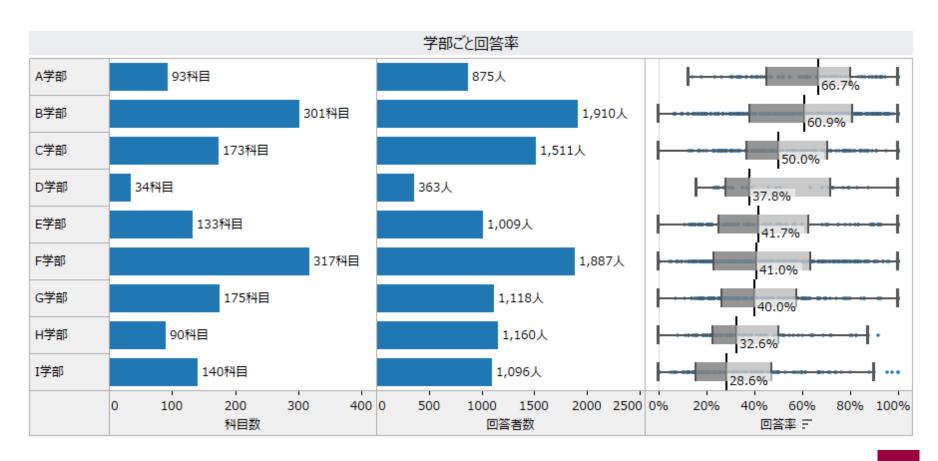
設問一覧:今回から設問9が追加された

- 設問1 この授業における教員の説明はわかりやすかった。
- 設問2 この授業に対する教員の意欲を感じた。
- 設問3 教員との質疑応答や教員からのフィードバックの機会があった。
- 設問4 学生同士で議論を行ったり、プレゼンテーションをしたりする等のアクティブ・ラーニングの機会 (オンライン掲示板等含む)があった。
- 設問5 学修した内容が在学中もしくは卒業後にどのように応用されるかを学ぶ機会があった。
- 設問6 知識を相互に結びつけることにより、多様なものの見方や考え方が身につく授業だった。
- 設問7 他者や自分の意見を十分に吟味して客観的・論理的に思考する力 (クリティカル・シンキング)が身につく授業だった。
- 設問8 私はこの授業で主体的に(自分なりの目的を意識して持続的に)取り組んだ。
- 設問9 この授業はシラバスに沿って実施された。
- 設問10シラバスで示されたこの授業の到達目標が身についた。
- 設問11この授業を受けて知的に刺激され、深く勉強したくなった。
- 設問12この授業1回に対して授業時間外に費やしたすべての時間(友人との意見交換、参考図書の精読等も含む)は、 どれくらいですか。
- 設問13この授業の満足度を教えてください。

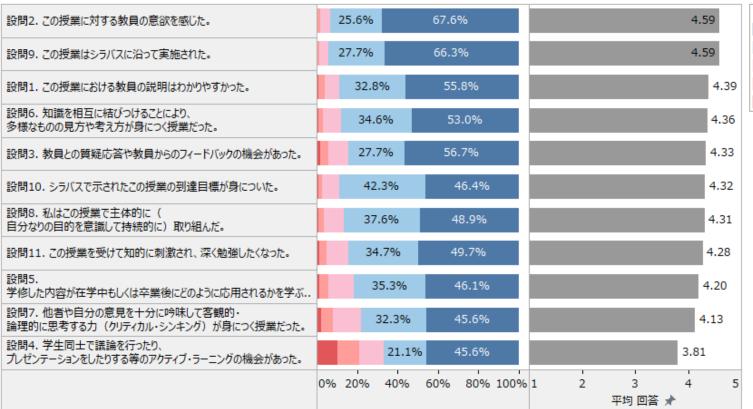
必修授業、対面授業の回答率が高い



学部間で回答率にかなりの差がある。

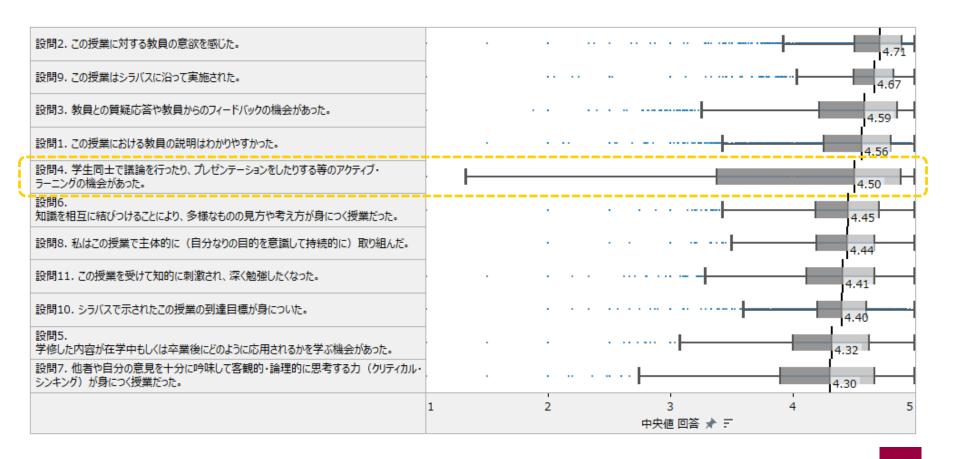


「教員の意欲を感じた」「シラバスに沿って実施された」の評価が高い。

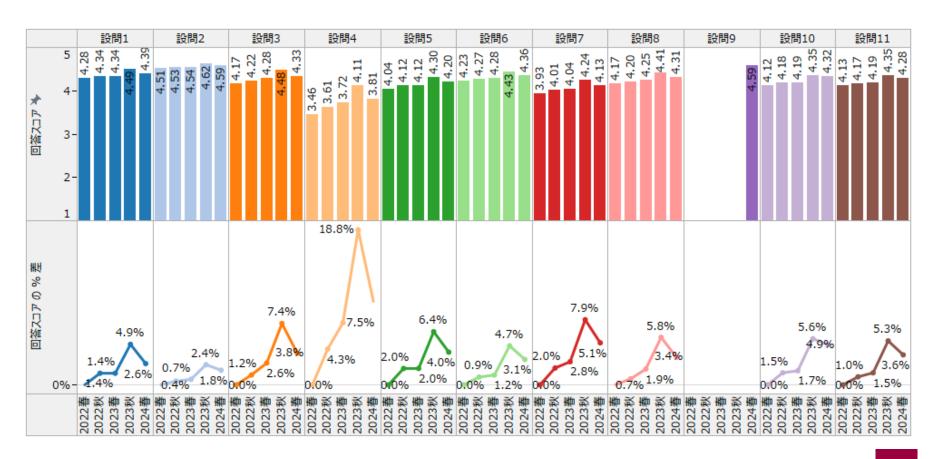




「アクティブ・ラーニングの機会」はバラツキは大きいが、中央値はそれほど低くない。

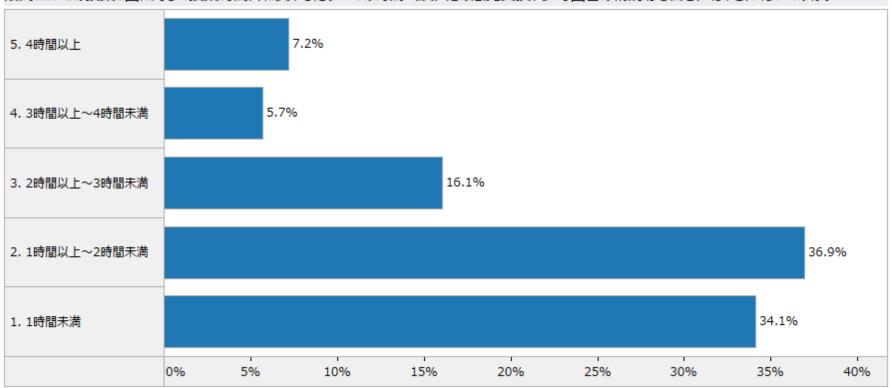


2023秋と比較して全体的に少しスコアは低下した。

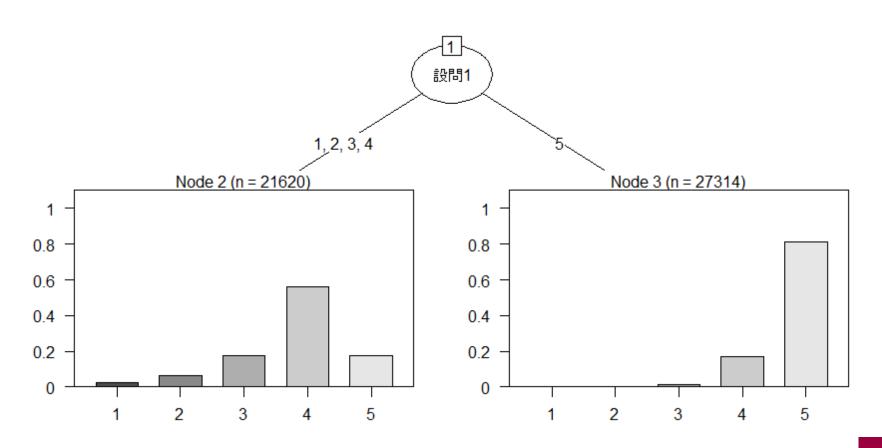


設置基準上必要な授業時間外学修時間は週当たりおよそ190分。 3時間を超えている授業は全体の12.9%に過ぎない。

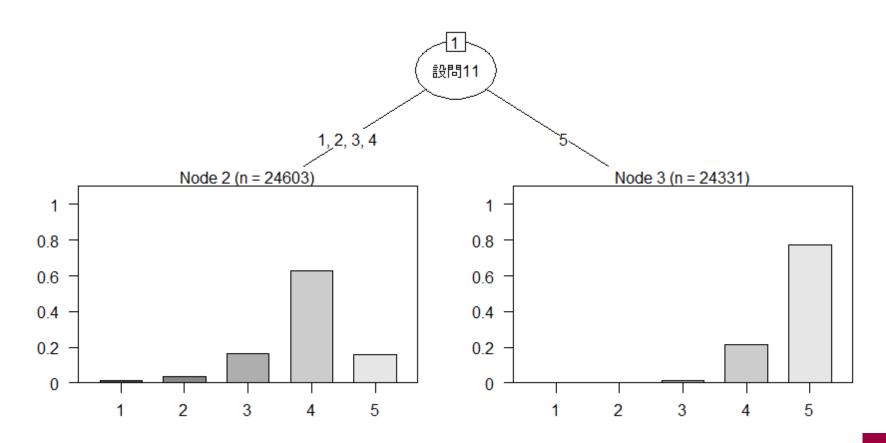
設問12. この授業1回に対して授業時間外に費やしたすべての時間(友人との意見交換、参考図書の精読等も含む)は、どれくらいですか。



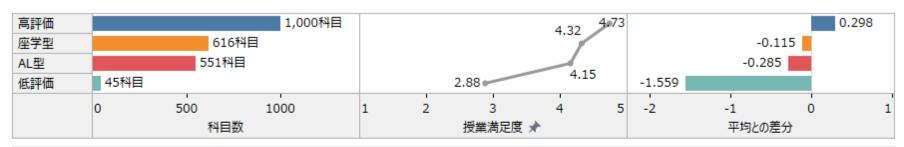
満足度に影響するのは、設問1「説明のわかりやすさ」。

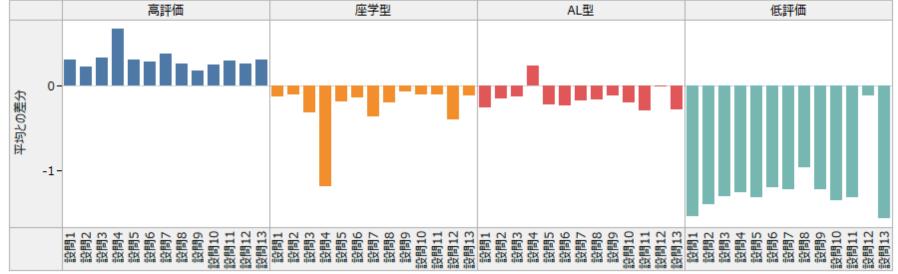


到達目標の達成に影響するのは、設問11「知的に刺激され深く勉強したくなった」授業。

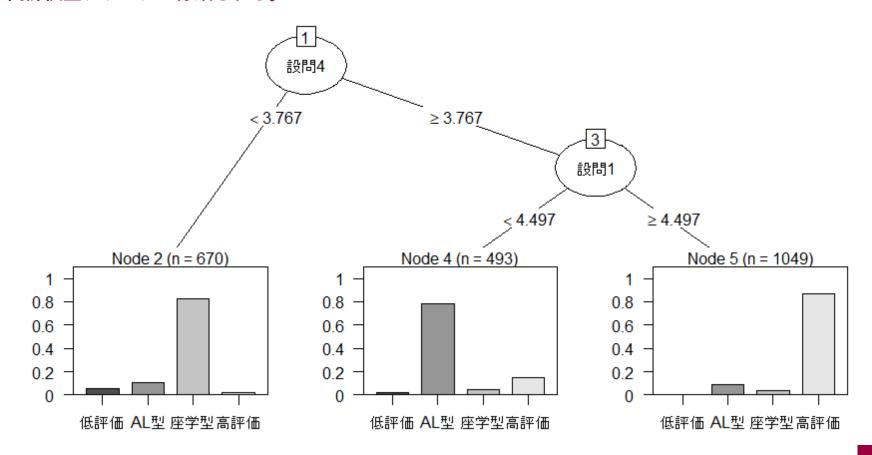


4クラスタに分割。座学型とAL型で満足度に大きな差はみられない。





設問4「アクティブ・ラーニングの機会」と設問1「説明のわかりやすさ」のスコアが高い授業が 高評価型クラスタに分類される。



生成AIによる自由記述コメントの要約

プロンプト Copilot with bing Chat (より厳密に)

このページのテキストは、上智大学の大学授業アンケートにおける 「●●●●●」という設問に対するコメントです。

1行あたりひとりのコメントが入力されています。 コメントを5カテゴリに分類して、カテゴリごとにどのようなコメントが多かったか、それぞれ代表的かつ設問の趣旨にあった2つのコメントを要約して日本語で箇条書きにしてください。

箇条書きにする際、次の2点を守ってください。

- ・具体的な教員名を書かないでください
- ・具体的な学びのトピックを書かないでください

13

設問13. この授業の良い点があったら教えてください。

1. 授業の形式

- ① 身体を動かす機会: 実際に身体を使って学ぶことで、理解が深まった。
- ② グループワーク: 他学部の学生とも交流でき、意見交換が活発だった。

2. 授業の内容

- ① 実践的な学び: 座学だけでなく、実際に体験することで理解が深まった。
- ② 多様なアクティビティ:様々な活動を通じて、飽きずに学べた。

3. 教員の対応

- ① 丁寧な説明: 教員の説明がわかりやすく、授業に取り組みやすかった。
- ② フィードバック: リアクションペーパーに対するフィードバックが毎回あった。

4. 学生間の交流

- ① 新しい友達: 他学部の学生とも仲良くなれた。
- ② 意見交換: 多様な意見を聞く機会が多く、自分の考えが広がった。

5. 授業の雰囲気

- ① 楽しい雰囲気: 授業が楽しく、リフレッシュできた。
- ② 積極的な参加: 学生が積極的に参加できる雰囲気があった。

14

設問14. この授業の改善が必要と思う点があったら教えてください。

1. 授業内容

- ① 具体性の欠如:課題や授業内容が抽象的で、理解しにくいと感じた。
- ② 実生活への関連性: 実生活に役立つ内容が少なく、もっと具体的な知識が欲しい。

2. 授業の進行

- ① 時間配分:授業の進行が遅く、時間配分が適切でないと感じた。
- ② 説明不足: 課題や授業内容の説明が不足していると感じた。

3. グループワーク

- ① ランダムなグループ分け: グループ分けをランダムにしてほしいという意見が多かった。
- ② ディスカッションの時間: ディスカッションの時間がもっと欲しいという意見が多かった。

4. 課題

- ① 課題の量: 課題の量が多すぎると感じた。
- ② 提出期限: 課題の提出期限が短すぎると感じた。

5. 教室環境

- ① 教室の設備: 教室の設備が不十分で、特に机や椅子が使いにくいと感じた。
- ② 温度管理: 教室の温度管理が適切でないと感じた。

15



FOR OTHERS, WITH OTHERS